



南部町立南部中学校 学校だより 第18号

千一ム南部中

令和元年 12月23日(月)

校長 望月和彦

明後日、様々な取り組みや行事のあった2学期終了！

明後日の25日で授業日81日の2学期が終了します。今学期は、輝城祭、音楽発表会という全校的な行事をはじめ、3年生が引退し2年生と1年生の新チームで戦った新人体育大会、1年生の職業ワイド相談、2年生の中高連携キャリアセミナー、3年生の思春期体験学習など学年ごとの大きな行事もたくさんありました。さらには、オリンピックメダリスト杉本美香さんの講演会や吹奏楽部が活躍した中部横断道開通式など特別なイベントもあった2学期でした。一つ一つの行事やその取り組みの中で生徒たちは成長し、その成果が日々の授業、朝の会や帰りの会、清掃活動や給食活動、部活動など日常生活に活かされてきていると感じます。13日から19日にかけては、保護者の皆様に来校していただき、三者面談を実施いたしました。一人ひとりの生徒の今学期がんばったことや成長できた部分、課題や3学期に向けての目標などを、生徒、保護者、学級担任で確認できたので



はないかと思えます。また、3年生は今学期、進路決定に向けて2回の教育課程到達度確認検査(教達検)を受検し、進路先として考えている高校の情報を集めたり、学級担任と進路相談を繰り返したりする中で、11月と今回の三者面談で多くの生徒が受験する高校を決めたのではないかと思います。受験校が決まれば、あとは入試までひたすら受験勉強をがんばるだけです。なかには1・2月中に高校合格が決定する人もいるかもしれませんが、合格できれば良いということではありません。高校入学までいどれだけ力をつけるかが、高校生活を楽しくできるかどうかにつながってきます。3月に全員で進路決定を喜び合えるように、最大限頑張ってもらいたいです。われわれ教職員も一人ひとりの学力アップや入試(学力テスト、面接、作文、実技など)対策に向けた支援など、精一杯応援していくつもりです。

中高連携「キャリアセミナー」



12月11日(水)の3・4校時に連携型中高一貫教育校としての事業の1つである「キャリアセミナー」を体育館で実施しました。キャリアセミナーは、身延高校1年生が「産業と社会」の授業を中心にして、様々な企業(職業)や上級学校について学んできたキャリア学習の成果を、本校の2年生に発表してくれる行事です。当日は約30人の高校生が8つのグループに分かれ、異なるブースで中学生に、企業(職業)や上級学校について作成したポスターや資料を使いなが

ら説明してくれました。8つのブースは、建築資材の加工販売会社、病院の放射線技師、遊園地スタッフ、消防士、美容師、2つの大学と1つの専門学校でした。説明のあとは質疑応答の時間があり、中学生から発表内容や高校生活についても質問が出され、高校生が優しく丁寧に答えてくれていました。1回20分間の学習会を3回、中学生が8つブースの中から3箇所を選んで回りました。本校を今年3月に卒業した卒業生もたくさんいて、発表会の中では久しぶりの先輩との再会に会話が弾んでいる2年生もたくさん見られました。高校生たちは、進行役、説明役など個々の役割を決めて説明していました。説明担当の高校生の発表は大変素晴らしく、指示棒を使いながら、中学生にもわかることばで語りかけるように説明していました。聞いている中学生にクイズを出したり、消防士ブースでは腕立て伏せの実演をしたり、高校生活の様子を話してくれたり、中学生が興味を持って聞けるような発表の工夫がされていました。この日のためにたくさん準備や練習をしてきてくれたことが感じられました。高校生にとっては、キャリア学習の成果を振り返り、プレゼンテーション能力を養うための機会となったでしょうし、本校2年生にとっては7月の職場体験学習と絡めて、職業や高校卒業後の上級学校に対する高校生の考えを知る良い機会となり、発表の方法や態度を学ぶ機会にもなりました。



「職業ワイド相談」

12月12日(木)の5・6校時には、1年生の「職業ワイド相談」を実施しました。身近な地域の職業人を学校に招き、職業の内容、職業のやりがいや苦勞、職業に就くための方法などについて話をしてもらい、中学生が様々な職業について学ぶと同時に、働くことの意義や目的について



考える事を目的にした行事です。今回は、保育士の佐野夢月さん、理容師の藤森徹さん、看護師の鈴木真理子さん、救急救命士の佐野綾祐さん、建築業を営んでおられる塩津悟さん、警察官の佐野将史さん、Jリーガーの今津佑太さんとマネージャーの長田圭介さんの8名の講師に来ていただきました。蒙軒ホールではじめの会を行ったあと、1年生は7つの部屋に分かれてそれぞれの講師からお話を聞きました。キャリアセミナーと同じように1回20分間の学習会を3回に分け、1年生は3つの部屋を回り、3人の講師

からお話を聞きました。中学生相手に職業について説明することは簡単なことでは無いと思いますが、講師の方々には生徒たちの目線で、丁寧に語ってくれました。ナース服や警察官の制服を着て話をしてくれたり、大工さんが使うたくさんの種類の「のみ」を見せてくれたり、火災現場用の防火服を見せてくれたり、職業に興味を持ってくれるための工夫もしていただきました。生徒たちは真剣にお話を聞いて、メモを取ったり、質問したりして、学習を深めていました。「どのくらいお金をもらえるんですか」と答えづらい質問をしていた生徒にも、優しく対応していただきました。平日のお忙しい中、中学生のために来校し、ご自身の職業についてお話をしてくださった8名の講師の方々には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。1年生はまとめとして、講師の先生方に学習会の感想を含めたお礼状を書いてお送りしたところです。

